

電動式骨手術器械プリマド2 1式

仕 様 書

令和8年7月

国家公務員共済組合連合会

新 別 府 病 院

【調達背景】

国家公務員共済組合連合会新別府病院（以降、「当院」という。）は、三次救急病院として高度の医療を提供することで地域に根付いた医療を推進して今日に至る。

上述する三次救急病院は平成21（2009）年4月より指定を受けたものであるが、それ以前となる二次救急病院の時代であっても、別杵速見地区にあっては高度の医療を提供し、特に循環器内科と脳神経外科では24時間体制で救急医療を行ってきた背景がある。

今回、調達を予定するものは電動式骨手術器械であるが、これは脳神経外科からの要望物件である。

当院の脳神経外科は昭和59（1984）年4月開設であり、今年で42年目を迎えるが、この間には残念なことに令和4（2022）年4月から令和7（2025）年3月までの3年間、常勤医師不在という状況に陥ったこともあった。

昨年4月より新たに常勤医師を迎え、1年3ヶ月が経過したが手術機器や周辺機器は少しずつではあるが拡充させており、三次救急病院の責務を果たすべく、導入を目指すものである。

電動式骨手術器械とは所謂、脳ドリルのことを指すが、実際のところ昨年5月の段階で、メドトロニック製の脳ドリルは導入済みであり、当面はこれで問題無いと思量していたが、今回調達を予定するものが本命であったようで、既存分は併用というのが脳神経外科医の考えである。

常勤医師1名体制にあって、多い時は25名の入院患者を抱え、近隣にはない「しびれ外来」での診療や、脊髄刺激電極による手術や脊椎の手術、更には脳血管治療（IVR）など手術は多岐に亘っており、これらの診療体制を確実のものとするためには、今回の導入は当然のことと考えなければならない。

本年3月、IVR施行中に機器トラブルが発生し、現在も尚、重症脳卒中については三次救急病院であるにも関わらず救急受入がストップしたままの状態に陥っているが、血管撮影装置（アンギオ装置）は、近く導入の見通しも立ち始めており、更なる脳神経外科の体制強化に努めていく必要がある。

ただ、残念なことに、コロナ禍終息後、当院の経営状況は悪化の一途であり、令和6（2024）年度並びに同7（2025）年度の2期で約▲1,000,000千円の赤字を計上するなど、厳しい経営状況の中での調達のため、入札に参加を予定する業者は当院の経営状況を十分に理解の上、入札に参加されたい。

1. 必要条件

入札時点で薬事法に定められている製造の承認を得ている医療機器であること。

2. 調達物品名 : 電動式骨手術器械プリマド2

3. 数 量 : 一式

4. 構成内訳 : P200-CU-100

(性能・機能に関する要件)

1. 電動式骨手術器械に関して以下の要件を満たすこと

1-1 コントロールユニットについては以下の要件を満たすこと

- 1-1-1 電源はAC100V 50/60Hzであること。
- 1-1-2 消費電力は65VAであること。
- 1-1-3 注水ポンプの最大吐出量は75ml/minであること。
- 1-1-4 フットコントロールが可能であること。
- 1-1-5 ユーザーインターフェースは抵抗膜方式による液晶タッチパネルであること。
- 1-1-6 表示機能として自動認識によるモーターハンドピース機種表示、スピード、注水量、回転方向、フットコントロール機能割当状況、エラー表示が備わっていること。
- 1-1-7 機能としては、モーターハンドピース A/B 切替、スピード調整、注水量調整、回転方向切替、フットコントロール機能割当、オプション設定、メモリー機能を有していること。
- 1-1-8 機能のうち、フットコントロール割当機能については、フットコントロール ON/OFF、A/B 切替、フスピード切替、回転方向切替、注水の ON/OFF、フラッシュ、機能未選択の各機能を有していること。
- 1-1-9 機能のうち、オプション機能については、バックライト明るさ調整、ボリューム調整、6 言語からなる言語設定、インフォメーション、アクセル調整、ブレーキ調整、トルク調整、オシレータ調整、スピード切替表示を有していること。

1-2 フットコントロールに関して以下の要件を満たすこと。

- 1-2-1 フットコントロールはシングルタイプであること。
- 1-2-2 ペダルはオープンペダル方式であること。
- 1-2-3 スピード調節は可変式であること。

1-3 モーターハンドピースのうちスリムモーターについては以下の要件を満たすこと。

- 1-3-1 回転速度は80,000min⁻¹であること。
- 1-3-2 回転方向はFWD/REVであること。
- 1-3-3 寸法について、うち2セットはΦ18×L84.2mm、うち1セットはΦ19.3×120.5mmであること。
- 1-3-4 動作時間については3分ON/10分OFFであること。
- 1-3-5 再処理方法のうち、洗浄については、用手洗浄またはウォッシャーディスインフェクターによる

自動洗浄が可能であること。

1-3-6 再処理方法のうち、滅菌については、オートクレーブによる滅菌が可能であること。

1-4 アタッチメントについては以下の要件を満たすこと。

1-4-1 スーパースリムアタッチメントについて、回転速度は 24,000min⁻¹ であること。

1-4-2 スタンダードアタッチメントについて、回転速度は 60,000min⁻¹ であること。

1-4-3 クラニオトームアタッチメントについて、回転速度は 80,000min⁻¹ であること。

1-4-4 パーフォレーターアタッチメントについて、回転速度は 1,250min⁻¹ であること。

1-4-5 ドリルアタッチメントについて、回転速度は 80,000min⁻¹ であること。

1-4-6 理方法のうち、洗浄については、用手洗浄またはウォッシャーディスインフェクターによる自動洗浄が可能であること。

1-4-7 処理方法のうち、滅菌については、オートクレーブによる滅菌が可能であること。

1-5 その他については以下の要件を満たすこと。

1-5-1 イリゲーションノズルはショート用を調達できること。

1-5-2 デュラガードはミディアム用を調達できること。

1-5-3 電動式骨手術器械を配備する台車を調達できること。

1-5-4 鋼製小物として EZ スプレーメディカルセット、クリーニングアダプタ (G・IN・SM×2)、滅菌ケース、滅菌ケース用 METAL (LID)、滅菌トレイ (フリー)、シリコンマットの各種を調達できること。

1-5-5 消耗品としてパナスプレーエックス (6 本セット) を調達できること。

以上